株主通信 vol.25
証券コード：9029

Make The Next Quality
未来品質を創造する

株式会社ヒガシ21
HIGASHI TWENTY ONE CO.,LTD.

第95期 報告書

平成28年4月1日▶平成29年3月31日

株主の皆様へ

代表取締役社長
金 森 滋 美

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、このたび第95期（平成28年４月１日～平成29年３月31日）の決算を行いましたので、事業の概況につきご報告申しあげます。

代表取締役社長 金 森 滋 美

経営基本方針

「安全」と「安心」を大切にして物流事業を通じ社会に奉仕する私たちヒガシ21

経営理念

３つの使命

1. **商品・サービスの使命** …お客様・荷主様の満足する物流サービスを提供し、信頼の向上に努めます。
2. **社会的使命** ……良き企業市民として社会のルールを守り、地域に貢献、環境保全に取り組みます。
3. **経済的使命** ……社会、株主、社員の繁栄を図るため、常に経営基盤の強化・安定を図ってまいります。

事業の経過及びその成果

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善傾向を背景に、景気は緩やかな回復基調となりましたが、米国大統領選挙や英国のEU離脱問題、中国をはじめとするアジア新興国の経済動向等、世界経済の不確実性により、先行き不透明な状況が続いております。

物流業界においては、人件費の上昇、価格競争の激化等依然として厳しい状態が続いております。

このような状況の中、当社グループにおいては、新規顧客の積極的な開拓及び既存顧客への深耕拡大に努めるとともに、内部管理体制の一層の充実やコスト削減努力並びに安全対策にも注力してまいりました。

当連結会計年度の業績につきましては、売上高は194億43百万円（前年同期比7.2％増）と増収でしたが、大口得意先の経営状態の悪化に伴う貸倒引当金繰入35百万円を計上したため、営業利益は６億70百万円（同5.8％減）、経常利益は７億円（同4.1％減）となりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益については、土地売却に伴う固定資産売却益の特別利益64百万円を計上したため、５億36百万円（同163.6％増）となりました。

セグメント別の業績は以下の通りであります。

①運送事業

当事業につきましては、売上高は132億31百万円（前年同期比4.4％増）となり、セグメント利益は10億78百万円（同2.2％減）となりました。これは主に子会社の本社移転費用が一時的に発生したことによるものです。

②倉庫事業

当事業につきましては、売上高は40億４百万円（前年同期比21.6％増）となり、セグメント利益は６億14百万円（同13.6％増）となりました。これは新規案件の獲得や既存顧客の売上が増加したことによるものです。

③商品販売事業

当事業につきましては、売上高は８億89百万円（前年同期比9.2％減）となり、セグメント利益は19百万円（同31.4％減）となりました。これは主に中古PC販売が減少したことによるものです。

④ウエルフェア事業

当事業につきましては、売上高は７億12百万円（前年同期比26.9％増）となり、セグメント利益は９百万円（同84.1％増）となりました。これは主に福祉用具レンタル事業の売上が増加したことによるものです。

⑤その他事業

当事業につきましては、売上高は６億６百万円（前年同期比4.3％減）となり、セグメント利益は66百万円（同186.6％増）となりました。これは主にビル内デリバリー事業の効率化及び駐車場事業における稼働率の向上等により利益が増加したことによるものです。

対処すべき課題

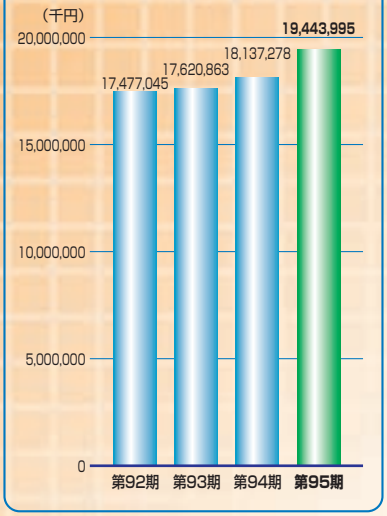
国内経済の景気低迷の中で激しい企業間競争が行われておりますが、物流業界においても激しい競争状況が続く一方で、諸制度や関係法改正が進むことで企業倫理や環境・安全問題への対応等に果たすべき役割や責任が大きくなっております。

当社グループとしては、創業70年を機に安全・安心を原点とする企業理念を一層鮮明化するため、Make The Next Quality（未来品質の創造）をキャッチフレーズとした全社的品質向上施策を一段と強力に推進しております。また、コンプライアンスや人権、さらには環境問題にも社会の一員として責任ある対応をしていく所存であります。

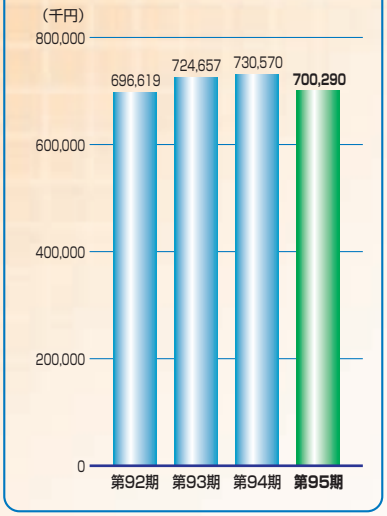
株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申しあげます。

決算ハイライト

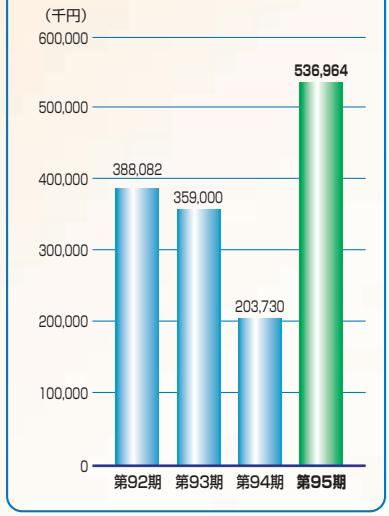
●売上高



●経常利益

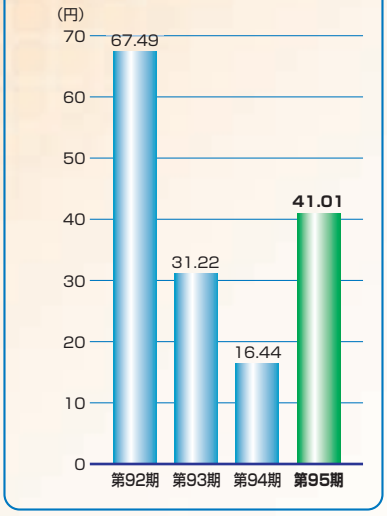


●親会社株主に帰属する当期純利益



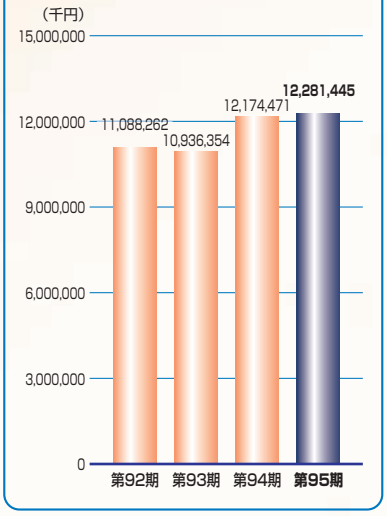
※なお、第93期以前は、当期純利益の数値を掲載しております。

●1株当たり当期純利益

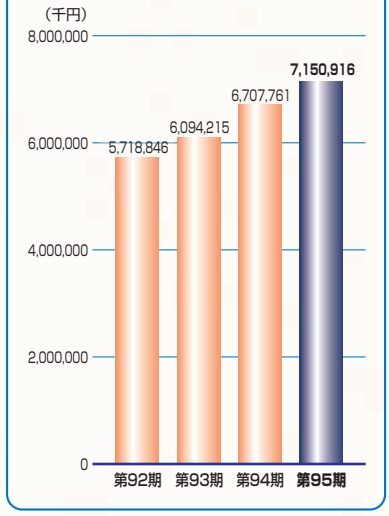


※平成27年３月１日付で、１株当たり２株の割合で株式分割を行っております。

●総資産



●純資産



(注)1.千円単位の記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。
2.当社は第94期より連結財務諸表を作成しております。第93期以前の数値に関しては、ご参考までに、個別財務諸表の数値を掲載しております。

連結財務諸表

連結貸借対照表（要約）

（単位：千円）

科　目	第95期（平成29年3月31日現在）	第94期（平成28年3月31日現在）
資産の部		
流動資産	5,885,985	5,784,444
固定資産	6,395,459	6,390,027
有形固定資産	5,217,779	5,257,181
無形固定資産	120,927	118,866
投資その他の資産	1,056,753	1,013,979
資産合計	12,281,445	12,174,471
負債の部		
流動負債	3,829,572	4,238,272
固定負債	1,300,956	1,228,437
負債合計	5,130,529	5,466,709
純資産の部		
株主資本	7,183,334	6,757,671
その他の包括利益累計額	△32,418	△49,909
非支配株主持分	—	—
純資産合計	7,150,916	6,707,761
負債及び純資産合計	12,281,445	12,174,471

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書（要約）

（単位：千円）

科　目	第95期（自 平成28年4月 1 日 至 平成29年3月31日）	第94期（自 平成27年4月 1 日 至 平成28年3月31日）
売上高	19,443,995	18,137,278
売上原価	15,920,879	14,871,453
売上総利益	3,523,115	3,265,824
販売費及び一般管理費	2,852,822	2,554,411
営業利益	670,293	711,413
営業外収益	52,636	60,421
営業外費用	22,640	41,264
経常利益	700,290	730,570
特別利益	64,598	6,596
特別損失	14,697	389,297
税金等調整前当期純利益	750,191	347,870
法人税、住民税及び事業税	248,112	271,492
法人税等調整額	△34,884	△127,352
当期純利益	536,964	203,730
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	536,964	203,730

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：千円）

科　目	第95期（自 平成28年4月 1 日 至 平成29年3月31日）	第94期（自 平成27年4月 1 日 至 平成28年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー	724,577	730,869
投資活動によるキャッシュ・フロー	△187,272	△133,162
財務活動によるキャッシュ・フロー	△331,425	300,104
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	205,879	897,810
現金及び現金同等物の期首残高	2,084,099	1,186,289
現金及び現金同等物の期末残高	2,289,979	2,084,099

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

第95期（自　平成28年4月1日　至　平成29年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本					その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	927,016	95,950	5,734,821	△116	6,757,671	20,332	△70,242	△49,909	—	6,707,761
当期変動額										
新株の発行	—				—					—
剰余金の配当			△111,300		△111,300					△111,300
親会社株主に帰属する当期純利益			536,964		536,964					536,964
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					—	24,273	△6,783	17,490	—	17,490
当期変動額合計	—	—	425,663	—	425,663	24,273	△6,783	17,490	—	443,154
当期末残高	927,016	95,950	6,160,485	△116	7,183,334	44,606	△77,025	△32,418	—	7,150,916

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

財務諸表

貸借対照表（要約）

（単位：千円）

科　目	第95期（平成29年3月31日現在）	第94期（平成28年3月31日現在）
資産の部		
流動資産	5,546,184	5,510,350
固定資産	6,587,904	6,497,061
有形固定資産	5,197,190	5,147,095
無形固定資産	120,927	118,866
投資その他の資産	1,269,786	1,231,099
資産合計	12,134,088	12,007,411
負債の部		
流動負債	3,744,783	4,163,795
固定負債	1,210,122	1,061,080
負債合計	4,954,905	5,224,875
純資産の部		
株主資本	7,134,565	6,762,203
評価・換算差額等	44,616	20,332
純資産合計	7,179,182	6,782,536
負債及び純資産合計	12,134,088	12,007,411

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書（要約）

（単位：千円）

科　目	第95期（自 平成28年4月 1 日 至 平成29年3月31日）	第94期（自 平成27年4月 1 日 至 平成28年3月31日）
売上高	18,973,075	18,137,278
売上原価	15,518,991	14,871,453
売上総利益	3,454,083	3,265,824
販売費及び一般管理費	2,774,548	2,549,878
営業利益	679,534	715,945
営業外収益	50,640	60,421
営業外費用	20,479	41,264
経常利益	709,696	735,102
特別利益	4,710	6,596
特別損失	11,782	389,297
税引前当期純利益	702,623	352,402
法人税、住民税及び事業税	232,312	271,492
法人税等調整額	△13,351	△127,352
当期純利益	483,663	208,263

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

第95期（自　平成28年4月1日　至　平成29年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本										評価・換算差額等		
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	純資産合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金合計					
					圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金						
当期首残高	927,016	95,950	95,950	66,400	77,914	5,220,000	375,038	5,739,353	△116	6,762,203	20,332	20,332	6,782,536
当期変動額													
新株の発行	－	－	－							－			－
税率変更に伴う圧縮積立金の増加					－		－	－		－			－
圧縮積立金の取崩					△2,823		2,823	－		－			－
別途積立金の積立						100,000	△100,000	－		－			－
剰余金の配当							△111,300	△111,300		△111,300			△111,300
利益準備金の積立				11,130			△11,130	－		－			－
当期純利益							483,663	483,663		483,663			483,663
自己株式の取得									－	－			－
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）											24,283	24,283	24,283
当期変動額合計	－	－	－	11,130	△2,823	100,000	264,055	372,362	－	372,362	24,283	24,283	396,646
当期末残高	927,016	95,950	95,950	77,530	75,091	5,320,000	639,094	6,111,716	△116	7,134,565	44,616	44,616	7,179,182

（注）記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

事業の内容

①運送事業

輸送サービス事業

近畿地区及び中部地区の新聞配送、日本郵政株式会社の郵便物収集・配送、ビールメーカー及び飲料会社の大阪中・南部地区の配送、非鉄金属の配送業務並びに一般荷主等の輸送業務を行っています。

新聞積込作業

事務所移転・引越事業

企業各社の事務所移転作業を受託しています。移転規模によりプロジェクトチームを結成し、顧客の業務に支障をきたさないプランを作成することにより、各官庁に対する諸手続きや移転前後の近隣対応等、事前・事後処理に関する業務までサポートしています。

日本生命丸の内ビル

静脈物流事業

産業廃棄物収集運搬の許可を持ち、全国規模の循環する物流ネットワークを構築しております。
機密書類など情報の保護が必要な書類を、機密保持された状態で、独自のリサイクルBOX等を使って回収、それらは製紙会社で溶解処理され、各種製品にリサイクルされます。
事務所移転などの際に処分されるスチール家具やOA機器、書類などの廃棄物を一括して運搬しリサイクル、リユースに努めます。

製紙会社でのリサイクル処理

②倉庫事業

保管サービス事業

重量物から長尺物、紙類に至るまで、個々の顧客の商品に適した保管・管理方法を採用しています。
また、在庫管理から物流加工、配送まで一貫した総合情報システムでお客様の物流基地としての機能を提供しています。

阪神総合物流グループ

ドキュメントサービス事業

当社のドキュメントサービスセンターでは、企業の書類（企業情報）やデータ類（磁気テープ等）を24時間体制の最新セキュリティで安全にお預かりしています。
また、引き取りから保管・配送・処分に至るまで一貫した受注システムにより、お客様の様々なご要望にお応えし、保管文書の確認・配送など、必要なものを、必要な時に、迅速に対応しています。
紙で保管されたままの文書、図面を低コストで、高クオリティかつスピーディーにスキャニングしてデータ化するデジタルソリューション事業にも取り組んでいます。

ドキュメントサービスセンター

③商品販売・その他事業

IT関連事業

PCが数台のオフィスから、全国数千台規模の大企業まで、お客様の環境に応じてPCをカストマイズします。機器の調達、キッティングから現地でのセッティングはもちろん、メンテナンス（保守支援）等もトータルにサポートしています。
また、PCデータのイレース（機密データの消去又は物理破壊、リユースシステムによる中古PC販売又はリサイクルシステムによる再資源化）事業も展開しています。

ビル内デリバリー事業

六本木ヒルズ

東京オペラシティ

首都圏では、六本木ヒルズ、東京オペラシティ、日本生命丸の内ビル、表参道ヒルズ、仙石山森タワー、お茶の水ワテラス、関西圏では、堂島アバンザ、ニッセイ新大阪ビル、グランフロント大阪南館、新ダイビル等、大型都市ビル内での快適な環境を守り、円滑なモノの流れを保ち続けるために、ビル館内での物品の搬出入を一括管理して共同配送することで、モノの流れを統括する物流システムを構築しています。
また、六本木ヒルズでは「ヒルズ21」というオフィスコンビニを運営、大型ビル内において便利で身近な様々なサービスを提供しています。

〈お知らせ〉
平成29年４月14日開催の取締役会において、当社の成長領域と位置づけられるビル内デリバリー事業については、その事業の個性を自由に拡げ、主体的・効率的に事業拡大を図る観点から、分社化を目的とする100％子会社を設立することを決議し、平成29年５月９日に準備会社を設立いたしました。
準備会社におきましては、本件事業に適した社内諸制度を今後導入し、専門性を持つ優秀人材の確保・育成やお客様サービスの向上等を図り、市場競争力の強化に努めてまいります。

福祉用具レンタル事業

ベッド・車いすをメインに福祉用具のレンタル及び販売を行っています。レンタル品は最新鋭の設備で洗浄・消毒・殺菌。納品の際の作業員の作業服にも清潔・消毒を徹底、お客様に心地よくきめ細かいサービスを提供しています。

駐車場事業

ニッセイ淀屋橋駐車場

ヒガシパーキング（名古屋）

物流事業で培ったネットワークを活かし、大阪・名古屋を中心に駐車場事業を展開しております。立体駐車場等の各地域に適した駐車場の運営管理を行っています。

倉庫のネットワーク

阪神総合物流グループ

京滋総合物流グループ

ドキュメントサービスセンター

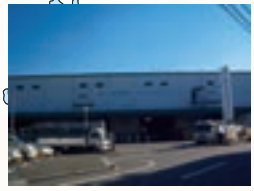
西脇・姫路物流グループ
西脇倉庫

イーストテクニカルセンター美女木デポ

多久ロジネットセンター

東京総合物流グループ板橋デポ

堺総合物流グループ


茨木総合物流グループ
茨木倉庫

茨木総合物流グループ
守口倉庫

名古屋総合物流グループ

弥富倉庫

株式の状況 （平成29年3月31日現在）

株式の状況

発行可能株式総数	40,000,000株
発行済株式総数	13,094,194株 （自己株式506株を除く）
株主数	2,723名

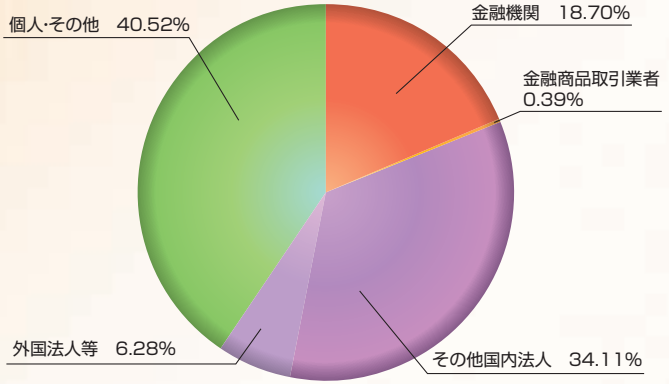
大株主

株主名	持株数（千株）	持株比率（%）
関西電力株式会社	1,800	13.7
日本生命保険相互会社	1,040	7.9
星光ビル管理株式会社	938	7.2
株式会社毎日新聞社	700	5.3
東京センチュリー株式会社	540	4.1
ヒガシトゥエンティワン従業員持株会	528	4.0
株式会社みずほ銀行	520	4.0
株式会社西日本シティ銀行	520	4.0
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	367	2.8
株式会社三菱東京UFJ銀行	364	2.8

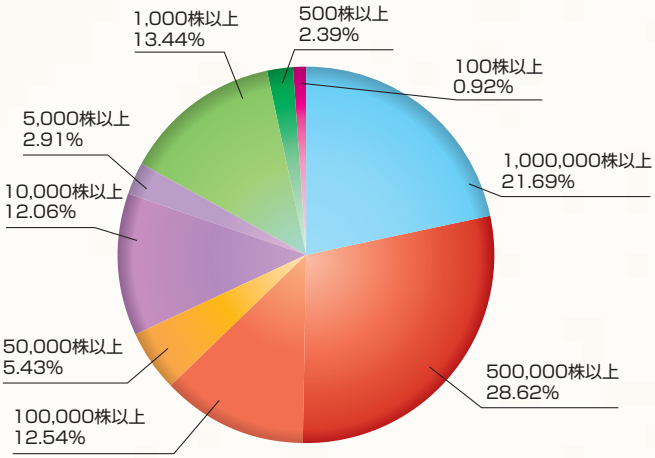
（注）持株数は、千株未満を切り捨て、持株比率は、自己株式（506株）を控除して計算し、小数点第２位以下を四捨五入して表示しております。

株式の分布状況

●所有者別状況



●所有株数別状況



会社概要

会社概要（平成29年3月31日現在）

社　　名	株式会社ヒガシトゥエンティワン HIGASHI TWENTY ONE CO.,LTD.
設　　立	昭和19年12月
本　　社	大阪市中央区内久宝寺町三丁目1番9号 〒540-0013　TEL06（6945）5611（代） ●ホームページアドレス http://www.e-higashi.co.jp
東京本社	東京都港区新橋一丁目18番16号 日本生命新橋ビル9階 〒105-0004　TEL03（6455）7021
資 本 金	9億27百万円
主な営業種目	●貨物の運送並びに貨物運送取扱事業 一般貨物自動車運送事業 貨物利用運送事業 貨物軽自動車運送事業 ●倉庫業 ●重量物の組立て及び据付、運送 ●駐車場経営 ●日本郵政株式会社関連業務 ●IT関連事業 ●産業廃棄物収集運搬 ●福祉用具レンタル及び販売事業
従業員数	連結従業員数540名 （単体従業員数515名）

取締役及び監査役（平成29年6月21日現在）

代表取締役社長	金森　滋美
取締役専務執行役員	平野　　尚
取締役専務執行役員	福島　伸行
取締役常務執行役員	畠　　秀一
取締役（社外取締役）	加藤　弘之
取締役（社外取締役）	江上　雅彦
常勤監査役	佐々田　剛
監査役（社外監査役）	向井　利明
監査役（社外監査役）	齊藤　善也

執行役員（平成29年7月1日現在）

常務執行役員	西村　元伸
常務執行役員	横谷　哲郎
上席執行役員	岡村　敏彦
執行役員	大西　雅春
執行役員	田口　宗勝
執行役員	山田　　寛

※取締役を兼務している執行役員については、除いております。

事業所（平成29年4月1日現在）

●オフィスサービス事業部
- 東京オフィスセンター
- 名古屋オフィスセンター
- 西日本オフィスセンター

●ビルデリバリーサービス事業部
- 六本木オフィス
- 丸の内オフィス
- 新宿オフィス
- お茶の水オフィス
- 名古屋オフィス
- 大阪第１オフィス
- 大阪第２オフィス
- メーリングサービスオフィス

●ITサポート事業部
- ITサポートセンター

●サプライ・ソリューション事業部
- イーストテクニカルセンター
- ウエストテクニカルセンター
- SE物流グループ
- 東京総合物流グループ
- ドキュメントサービスセンター

●阪神・堺ロジネット事業部
- 阪神総合物流グループ
- 郵便輸送センター
- 関電連絡便センター
- 堺総合物流グループ
- 西脇・姫路物流グループ
- 阪神倉庫

●京滋・多久ロジネット事業部
- 京滋総合物流グループ
- DSHグループ
- 多久ロジネットセンター

●名古屋ロジネット事業部
- 名古屋総合物流グループ

●輸送サービス事業部
- 大阪中央輸送センター
- 大正輸送センター

●茨木ロジネット事業部
- 茨木総合物流グループ
- 関電物流グループ

●NH事業部
- NH営業室
- 日生物流センター
- パーキング営業グループ

●介護サービス事業部
- 関西レンタルセンター
- 東海レンタルセンター

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社　大阪証券代行部 〒541-8502　大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ℡0120－094－777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所　市場第二部
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載ＵＲＬ　http://www.e-higashi.co.jp （ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、毎日新聞に公告いたします。）

（ご注意）

1．株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。

2．特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

3．未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社は、平成18年５月25日付けで、プライバシーマーク付与に関する認定を受けました。

当社は、7営業所で安全性優良事業所として認定を受けております。Gマークは優良事業所のみに与えられる「安全」・「安心」・「信頼」の証です。

株式会社ヒガシ21（トゥエンティワン）

■ 株主ご優待制度のお知らせ ■

当社では、株主の皆様からの日頃のご厚情に感謝の意を込めて、毎年9月30日現在の株主の皆様に対し、年１回、下記の基準により株主優待を実施いたします。

贈呈基準　所有株式数500株（５単元）以上保有の株主の皆様

優待内容　500株以上1,000株未満は1,000円、1,000株以上2,000株未満は2,000円、2,000株以上は4,000円相当のクオカードを贈呈。また、500株以上を１年以上継続保有（毎年９月末日の株主名簿に同一の株主番号で２回以上連続して記載された株主様を対象）いただいている場合、1,000円相当のクオカードを合わせて贈呈。

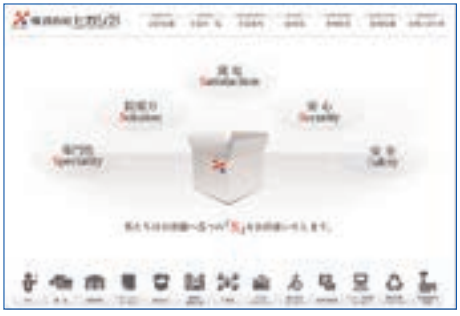
贈呈時期　毎年11月下旬から12月初旬頃の発送を予定

■ ホームページのご案内 ■

当社をよりご理解いただくためにも、是非ご覧ください。

ヒガシ21　検索

http://www.e-higashi.co.jp



この報告書は、環境に配慮し、植物油インキを使用しております。